

平成26年度 第41回生祝！卒業

今年は、男子3名、女子4名、計7名の卒業生を送り出すことになりました。
3年間よく学び、頑張ってきました。7名の今後の活躍を期待します！



熊本県立人吉高等学校
五木分校

卒業特別号
平成27年3月
編集発行
熊本県立人吉高等学校
五木分校

卒業生の言葉

岩本 祐誠



私の高校生活の三年間の中で印象深いのは、運動会のカラーガードと生徒会活動です。入学したての一年生で、右も左もわからない状態での運動会。中でもカラーガードは、毎日の放課後練習でもなかなかうまくいかない自分自身への悔しさと、心が折れそうになったときもありました。二・三年生になると教える側になり、一緒に頑張ってきた仲間との絆は、ずっと忘れられないものになったと思います。

そして生徒会活動は、人前に出て話すことが苦手だったので、それまでそのようなことはしてきませんでした。しかしそんな自分の性格を変えるいい機会だったと思います。色々な面で力不足だった私を支えてくれた先生方や先輩方、そして同級生には感謝しきれません。

卒業を迎えるにあたり、喜びと寂しさがありますが、五木分校で過ごした時間はとても充実したものでした。

中村 幸平



私は、三年間色々な体験や経験をしました。この五木分校は少人数校でありながら、行事は普通高校と同じことをします。まずは運動会です。運動会では人数が少ない分、係は一年生にもありました。それから、この学校にはカラーガードという種目がありました。最初はカラーガードというものを知らず、いったいどんなものなのだろうと思っていました。カラーガードとは、全員が旗を持ち約3分間という短い時間の中で演技するものでした。それから、TSという授業があり、その内容は畑づくりやガラスエッチング、それにクリスマスにはクリスマスリース作り、正月前には門松作りなど、他では体験出来ないことがたくさんありました。修学旅行では、普通高校と同じように大型バスを貸切り、スキーや東京探索などにも行きました。大型バスを借りているのに席はがらがらでした。この五木分校では本当に色々な体験や経験が出来ました。これから先、二度と体験出来ないことがたくさんありました。この学校で学べた事、体験出来た事、経験出来た事、それらを活かして社会で生きていきたいと思っています。在校生へ、この学校では他の学校では体験出来ないことがたくさんあります。ですので、一つ一つの体験や経験を大事にして下さい。

福田 純平



私が高校3年間で学んだ事は、続けることの大切さです。例えば持久走の練習はとてもきつく諦めようと思いましたが、諦めずに最後まで走った結果、本番の持久走大会では、3年間の中で最高順位である2位になることができました。これは諦めず、そして怠けず練習をした結果だと私は思います。この続ける事の大切さを忘れずに短大生活を過ごしたいと思っています。まだまだ書きたい事がありますが、この辺にしたいと思います。

3年間ありがとうございました。

犬童 舞夕



私は、3年間という期間がとても早く過ぎたように感じました。この3年間は辛いことやきつかったこともありましたが、楽しかった思い出のほうが多く残っていて、五木分校に入学してよかったと思っています。

五木分校では、合同運動会や百人一首、二年に一度の五文祭や修学旅行など、さまざまな行事を経験することができました。その中でも、3年生の時の合同運動会が1番の思い出です。特にカラーガードが思い出に残っています。カラーガードでは、リーダーを務め、演技の構成やみんなへの指導などを行いました。演技の構成を考えるのも大変でしたが、みんなへの指導や演技を揃えるのが1番大変でした。ですが、放課後などの空いた時間を使って練習をし、最後まで諦めず、みんなで協力して頑張りました。その結果、本番ではとてもいい演技ができたので、達成感と嬉しさでいっぱいでした。

両親や先生方にはたくさん迷惑をかけましたが、今まで本当にありがとうございました。両親には、たくさん迷惑をかけたので、親孝行をたくさんしたいです。これからは、新しい環境の中での生活なので不安はありますが、五木分校で学んだことを活かし、社会人として、責任を持って頑張っていきたいと思っています。

在校生のみなさんへ、自分の目標に向かって、たくさん努力をして頑張ってください。

影山 知穂



私は、この高校生生活の三年間がとても早く過ぎていったように感じました。

高校三年間で色々な出来事がありました。一年生の時は、修学旅行の栃木県でスキーを初めて体験することができたのが良い思い出です。二年生の時には、五文祭でクラスと委員会と部活動でそれぞれ違う発表をして楽しむことができたことが嬉しかったです。そして、三年生では、全学年で頑張ることができた合同運動会でのカラーガードです。一人一人が努力し、協力し合って成功させることができたことがとても印象に残っています。この三年間で学んだことを忘れずに頑張っていきたいと思っています。

五木分校は少人数で何をしても、全員で助け合うことができる良い学校です。

在校生のみなさん、これから先辛いことがあっても、逃げずに自分の将来の夢のために頑張ってください。今まで本当にありがとうございました。

皐月 彩乃



高校三年間を振り返ってみて、本当にあっという間でした。

期待と不安でいっぱいだった入学式。新しい環境で不慣れなことも多かったですが、それを温かく見守りお世話していただいた先生方、先輩方、本当にありがとうございました。そのほかにも、10キロの道のりを走り切った校内長距離走大会に、高校で初めてやった百人一首、そして二年に一度の修学旅行、五文祭といった五木分校ならではの行事も思い出深かったです。

三年間の学生生活を自分自身で振り返ると、入学した頃に比べ成長できたと思います。入学当初私は、人見知りをしてしまかなか自分から人の輪に入ることが出来ませんでした。そのため、上手く人と接することのできない自分に対する焦りと苛立ちから自分を責めてしまっていました。今では少しずつですが、上手くしようとせずに自分なりにマイペースで頑張っていきたいと思いました。

三年間、この五木分校で過ごすことが出来て本当に良かったです。

堤 絵莉香



私は3年間を振り返ると、楽しかった思い出ばかりです。卒業してしまうことが寂しく感じています。どの思い出にも、クラスのみんなと頑張りました。その中でも、3年生での合同運動会が一番の思い出です。カラーガードでは教える側になりました。練習は何度も失敗して、不安もありましたが、本番では演技が成功出来るととても嬉しかったです。クラスのみんな、在校生のみんな、ありがとう。そして、私達を応援してくださった方々や見守ってくださった先生方も、ありがとうございました。

私は五木分校で、協力することの大切さと、諦めずに努力をする大切さを学びました。この学んだことを、将来に活かします。私の将来の夢は「看護師」です。看護師の仕事は大変で難しいと、ホームヘルパー2級を受けた時に、改めて身をもって思い知りました。今は学生で失敗を許される部分がありますが、看護師の仕事は失敗が許されません。小さな失敗が恐ろしい事態を招いてしまうからです。看護について学ぶのはこれからなので、働きながら勉強を頑張っていきます。

傍で支えてくれた家族や先生方には、どんな言葉を言っても軽く感じてしまうのでうまく言えませんが、本当に感謝しています。ありがとうございました。

在校生のみんな、どんなにきつい事でも目標や夢を諦めずに頑張ってください。離れていても応援しています。

今まで3年間、一緒に頑張った6名と過ごせて良かったです。次にみんなと会う時は笑顔で会いたいです。

「新天地でも新たな人間関係を築いてください」

校長 山口 勲

卒業生の皆さん、卒業おめでとうとございます。これまで皆さん一人一人の成長を願い、「一人一人が輝く分校生」をスローガンに掲げて師弟同行の人間教育を行ってまいりました。皆さんがその牽引役として、学校行事や部活動そして生徒会活動などに中心となって活躍してくれました。皆さんがこの五木分校で過ごした三年間の実績は分校の歴史にしっかりと刻み込まれます。ところで、「星の王子さま」の作者で有名なサンテグジュペリが書いた本「人間の土地」の中に「人間の贅沢は物や金ではなく、人間関係である」という文章があります。豊かな生活を送るうえで一番大切なことは周りの人々との人間関係であると言っています。皆さんは五木分校に入学して三年間、授業、学校行事、課外、部活動、ボランティア活動などを通して親密な友人を得、また尊敬できる先生にも出会ったと思います。このような人間関係は皆さん一人ひとりとってかけがえのない宝物です。これまでの人間関係を温めつつ、これから足を踏み入れる新天地でも、本校の綱領にあるように、礼節をもって、勤労に励み、進取の精神で、新たな人間関係を築いてほしいと思います。いよいよ巣立ちのときを迎えました。皆さんの前途に幸多かれと願っています。

「出会いを大切に。」

副校長 小野 龍也

三年生の皆さん、卒業おめでとうとございます。五木分校で過ごした高校生活が終わりです。これから過す時間を考えると、高校時代は三年間で、短い期間ですが、この三年間で経験し、学んだことは皆さんの土台をつくっています。しっかりと土台ができていれば、これからどんなことがあるとも揺らぐことはありません。五木分校は、自然に囲まれ、地域の方の温かい見守りがある学校です。四月からは新しい生活が始まります。高校を卒業し社会に出ると、これまでと比べられないほど、多くの人たちと出会うこととなります。人は、人との出会いで成長します。様々な経験を持ち、いろいろな考え方を持っている人と出会うことで、皆さんの考え方も変化していきます。その時々で出会う人を大切にしてください。人は一人では生きていきません。周りの人の支えがあって生きています。これからの人生で、困難なことに遭遇した時、ちよつとしたつながりを持った人に助けられることがあると思います。

これから社会に出て、様々なことが起きるでしょう。五木分校で過ごした時間を思い出し、どんな困難にも立ち向かってください。皆さんの活躍を祈念します。

「夢を持って頑張ろう」

教頭 永濱 秀明

三年生の皆さん、卒業おめでとうとございます。また、保護者の皆様には心よりお喜び申し上げます。また、三年間の分校教育に、御理解と御協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。皆さんと共に過ごした五木分校の日々は、「楽しかったなあ。」というのが率直な感想です。合同運動会や長距離走大会、文化祭、駅伝大会など、自分なりに目標を持って一生懸命に頑張っていました。TSでは野菜作りや収穫祭、ストーンアート、大風作り、クリスマスリース作りなど、実にたくさんの取り組みをしましたが、下級生に優しく手ほどきをしながら、大事な箇所は中心になって汗を流すなど、上級生らしさを随所に見せてくれました。皆さんは、毎日何かを学び、ひたむきに取り組むことで、日に日に成長していく姿を見せてくれました。ありがとうございます。

さて、皆さんのこれから人生は、エンジンのない船で旅に出るようなものです。昔、バスコダガマやマゼランは、帆船で大海原の航路を切り開きました。海流や潮流の流れに乗り、風の力を利用して、必要によってはみんなで力を合わせて船を漕ぎながら、夢と目標に向かって航海しました。皆さんの航海にもいろんな世界が待ち受けています。流れに乗り、風の力を利用して、自力で漕ぎ、暗礁や冰山を避けながら、これからの生活を充実させて欲しいと思います。皆さんの活躍を祈っています。

「あいさつは、人生のパスポート」

主任事務長 宮原 和喜

卒業生の皆さん、卒業おめでとうとございます。皆さんは、素晴らしい教育環境のもと、きつと、分校で多くのことを学ばれ、充実した日々を送られたことと思います。「あいさつは人生のパスポートです。」これは、前任教でキャリアサポーターを採用するときに、応募者が面接で言われた言葉です。キャリアサポーターとは就職する生徒の皆さんのために、職場を開拓したり、アドバイスをしたりする仕事です。「これからいろいろな職場を訪問してもらいます。初めて訪問する会社もあります。そのような時に、特に心がけていることがありませんか。」との質問に、「何事もまずはあいさつから始まります。あいさつ次第で、相手の対応が変わります。だから、あいさつは人生のパスポートだと、私は思います。」との回答でした。私も同席していましたが、その回答に思わず、何回もつぶやいていました。

卒業生の皆さん、これから、それぞれの道に進みます。進学する人、就職する人、新しい人生のスタートです。誰でも、最初は初心者です。「まずは、あいさつから。そして、笑顔で。」頑張れ、分校卒業生たち！

「君たちと過ごした2年間」

北崎 仁 (三年担任・数学)

皆さんとの出会いは、三年生に進級したばかりの時でした。当時の第一印象は全員大人しくこちらからの話にもあまり反応がありませんでした。時間が経つにつれ徐々に慣れ、一人一人と話すときみな素直な生徒で優しい生徒なんだとよく分かりました。ただ、自分を表現するのが苦手で、一人別行動したり、幾つかグループに分かれたりと全員でまとまること少なかったような気がしました。これは担任としての責任を感じています。それから三年になり、最上級生の自覚を持って取り組んだ合同運動会などの様々な学校行事、さらに、進路学習や面接練習を通して、随分と成長したと思います。(それに比べて私は老化しただけ。少しは、みんなのお陰で成長したかも知れません。)これからそれぞれの道を歩んでいくこととなりますが、健康に留意して元気に過ごしてください。それに一八年間みんなを育ててくれた保護者への感謝の気持ちをお忘れず。私も皆さんと一緒に過ごした二年間をお忘れませぬ。卒業おめでとうとございます。

「これから社会に向かう君たちへ」

佐藤 喜美 (三年副担任・国語・芸術)

卒業おめでとうとございます。入学した頃の皆さんを思い出すと、慣れない環境や見知らぬ人たちに囲まれ、毎日が緊張の連続でした。静かで大人しく全員が周囲を気にしながら学校生活を過ごしていたように見えました。一年の終わりに頃はクラスの雰囲気も和やかに始まり、少しずつ笑顔も増え、やがて高校生活の楽しさが出てきたと見えてきたと見えてきた。分校では一人ひとりの役割が沢山あり、いろんな場面での活躍の姿がありました。これからは、自分から積極的に行動する姿を見せたいと思います。分校で学んだ「自ら主体的に動くこと」を忘れず、人への思いやりと心の強さを持って頑張ってください。

桂山美沙代 (国語)

「卒業おめでとうとございます。卒業生の皆さんに伝えたいことは、狭い世界にとどまらず、広い世界に目を向け、新たな人との出会いを求めて積極的に行動してほしいと言っています。私もそうだったように、皆さんにもきっと自分の人生観を大きく変えるような出会いが待っていると思います。今後もそれぞれの持ち味を生かしながら、自分の選んだ道を選び、真っ直ぐに進んで行って下さい。皆さんの活躍を心からお祈りしています。」

高村 幹人 (地歴・公民)

三年間の学びを終えて、それぞれ個性を備えた諸君達の様々な能力を開花させる時到来です。とは言え、何事も思ったとおりにうまくいくとは限りません。時々、挫けそうになる自分を密かに励ます呪文みたいな言葉があります。「どんな荒れ狂う嵐の日にも時間は経つのだ」「マックス」の中の台詞です。やがて嵐は必ず去って、青空がよみがえり太陽が微笑んでくれるというものです。今後の諸君に幸多からんことを祈ります。

樽口 秀典 (理科)

「卒業おめでとうとございます。みなさんは、五木分校を巣立ち、それぞれが新しい環境に身を置くこととなります。しかし、環境が変わっても、変わらないことがあります。それは、教科書はなくても勉強するということです。激動の時代を生きていく(安定して職に就き、収入を得る)ためには、自分自身を磨き(協調性や社交性)、付加価値を付けていく(資格や技術) ことが必要になります。生きていく限り、勉強から卒業することはないと思ってください。」

西岡 泰伸 (英語)

君たちは、私が五木分校に転動してきた年の新入生で、三年間のつきあいでした。その時の三つの学年は、それぞれに個性がありました。君たちは本当に温かくて真面目で、一生懸命に勉強に取り組んでくれる学年でした。消極的な面もありましたが、年々成長し、三年生の時にルーカス先生と一緒にやった英語劇でのみんなの立派な演技が印象に残っています。これからも、自信を持って社会の中で活躍して下さい。

富 泰仁 (保健体育)

入学当初は、とても大人しく物静かなクラスでしたが、今ではだいぶ逞しくなりました。しかし、まだ消極的な面があり、いささか心配です。私は度々「考えて行動しよう」と言ってきました。これは、任せられた役割を「主体的に取り組む姿勢であれ」との想いからです。三年次のカラーガードはその姿勢が顕著にみられました。また、合同運動会の当番校としての役割をしっかりと果たしてくれました。その姿は本当に頼もしかったです。新天地でも頑張ってください。卒業おめでとう！

上田みな子 (家庭)

卒業おめでとうとございます。五木分校での高校生活はいいかがでしたか。二年間家庭科を担当しましたが、みなさんの明るく穏やかな雰囲気のおかげで、毎時間楽しく授業を行うことができました。被服製作では、用具の準備や片付けを率先して行う姿勢やかなな人生を送って欲しいと思います。

毎床ゆみ子 (養護教諭)

卒業おめでとうとございます。三年前あなた達に出会った時は、みんな緊張でヒリヒリした雰囲気を感じていました。そして三年後のあなた達は穏やかな顔に成長しました。五木分校での三年間は、いつも誰かが支えてくれていましたよね。けれど、これから先は自分の力で生きて行かなくてはなりません。強く生きてください。社会はあなた達が想像以上に厳しいです。現実から目を背けずに生き抜いてください。

松江 和人 (事務)

三年生の皆さん、卒業おめでとうとございます。どのような気持ちでこの日を迎えたいでしょうか。三年間を振り返りこれまでの様々な場面を思い出していただきたいと思います。楽しかった出来事、つらかった出来事すべてが糧となりみなを成長させたはず。社会に出たら、高校までの生活や考え方の違いに戸惑うこともあるでしょう。周りの環境の変化や厳しさに立ち向かって行ってください。ここからがスタートです。たまには分校に近況報告をしに来てください。卒業おめでとう！

井上 智子 (技術)

「卒業おめでとうとございます。六か月と短い間でしたが、リース作りや百人一首大会など皆さんと過ごした時間が楽しい思い出になっています。卒業して新生活が始まると戸惑うこと、辛いことがあると思います。そしてまた、今まで経験しなかった楽しいこと、面白いことも沢山あると思います。これからいろいろな事に挑戦し、経験して皆さんの人生がより豊かなものになるようにお祈りしています。」

Tyrica Foster (ALT)

To 3rd year

I have enjoyed teaching you and getting to know you all over the past 5 months. You all are very bright and I believe you will all make an impact in your community. I wish all of you luck in the future. I hope you succeed at everything you go after

“A journey of a thousand miles begins with a single step” “If at first you don’t succeed, try, try again”

